

H23年12月度第1回わが街つくる会定例会議事録（通算118回）

日時：‘11-12-1（木）19：30～21：00

場所：平野市民センター会議室

出席者：橋本、奥村、雨宮、中井、杉中、岡本、竹内、杉本、川上、戸所、
竹吉、乾 以上12名

議事内容：

1. 今日の一言（川上）

平野商店街では、活性化を図る手段としてイメージキャラクターの作成や地域住民を巻き込んだイベントの企画を検討している。イメキャラとしては石場駅が現存する私鉄駅の中で最古の駅であることや、1880年に東海道本線の馬場駅（現膳所駅）～大津駅（現浜大津駅）開通の際には石場駅が存在したとの歴史から、“石場くん”を考えている。また、イベント企画としては5代横綱小野喜三郎や二つの神様がいる平野神社を上手くPRし、歴史ある平野商店街を盛り上げることを考えている。

2. 白地図について

白地図に如何なる情報を入れて活用するか自由討議した。意見交換の結果は以下の通り。（順不同）

- ・安全面、社会福祉面、文化面と大きく区分し、防災防犯、医療施設、文化施設など具体的な情報を発信して行く。
- ・住民の求める情報をまず把握すべき。アンケートの実施も有効。
- ・自治会単位で住民の要望を聴取したらどうか。
- ・過去のアンケート情報を見直してみる。
- ・わが街つくる会の情報発信とは何かということを整理しておくべき。
- ・一つの白地図に、同時に多くの情報を書き込まず、情報別とする。
- ・わが街つくる会で情報マップを作成するのは大変な労力が必要。業者の協力を得る方法も考えるべき。
- ・恒久的な情報と変化して行く情報がある。変化情報はフォローが必要。
- ・平野学区への転入者がまず必要とする情報とは何かとの視点で、生活上のランドマークを入れる。防災等はその次でよい。（*大津市が転入者用の情報マップを作っているとの話もある。活用してはどうか。）
- ・一度に多くの情報発信は不可能。情報発信のスケジュールを作り、優先順位を付けて着実にこなしていくことが必要。
- ・発信の仕方、活用の仕方もある必要がある。

以上の議論を行い、本件については以下のようにまとめた。

- ① 白地図を使った情報発信は時間がかかっても実施する。
- ② わが街つくる会の発信する情報との視点を重視する。
- ③ 有効活用が図れることに重点を置く。
- ④ 議論は継続する。

3. 駅前花壇について（竹吉）

12月10日（土）10：00から花壇の植栽を行う。有志の方々の協力を願う。

4. その他

森川氏より「さざなみ演劇祭」の紹介依頼があった。ご都合のつく方は是非ご参加下さい。

日時：12月18日（日）午後。

場所：浜大津スカイプラザ。

演目：朗読劇、宮沢賢治「かしわばやしの夜」

5. 次回定例会及び忘年会

いよいよH23年最後の定例会となります。定例会終了後、恒例の忘年会も開催しますので参集下さい。

定例会：12月15日（木）19：30～20：00

場所：あかね舎（膳所駅前）

忘年会：会費2,000円。ビンゴ用景品として各自500円相当の品々を1品ご持参下さい。

以上